

鹿児島県侵略的外来種カルテ

平成30年3月

近隣の地域などから侵入しました。鹿児島県では重点防除種に指定されています。タチアワユキセンダングサは県内で分布を拡げ、在来植物との競合や駆逐が確認されています。その他のセンダングサ類である、コバノセンダングサは伊佐市、種子島、アメリカセンダングサは鹿児島市、奄美大島、徳之島、コセンダングサは種子島、屋久島、沖永良部島で確認されています。県内には多くのセンダングサの仲間が外来種として見つっています。自らが管理する場所に生えていた場合は、できるだけ開花・結実の前に刈り取りや抜き取りを行い、分布の拡大を防ぎましょう。なお、センダングサは在来種ですが、志布志市及び奄美大島では、県内由来外来種となっています。そのため、志布志市及び奄美大島以外で確認したセンダングサの防除の必要はありません。

1 基本情報		
分類		
目・科名	キク科	
種名(亜種名)	センダングサ類	
学名・(和名)	<i>Bidens pilosa</i> var. <i>radiata</i> (タチアワユキセンダングサ)	
環境省カテゴリー	重点対策外来種	
県カテゴリー	重点啓発種	
由来	国外由来外来種	センダングサ類 (写真の種名は不明)
侵略的外来種番付表	関脇(島嶼)	
番付表掲載の理由	県内の生態系等に大きな影響を与える又は与えるおそれのある外来種	
その他カテゴリー (日本生態学会ワースト100/IUCN 世界の侵略的ワースト100)	日本の侵略的外来種ワースト100	
侵入・定着の状況		
自然分布域	熱帯アメリカ	
県内初報告	不明	
県内への侵入の経緯	近隣地域などからの侵入	
県内の侵入分布	奄美群島 コバノセンダングサは伊佐市、種子島、アメリカセンダングサは鹿児島市、奄美大島、徳之島、コセンダングサは種子島、屋久島、沖永良部島、センダングサは志布志市、奄美大島に侵入分布しています。	
全国の侵入分布	九州南部～沖縄(沖縄諸島、先島諸島)、小笠原諸島	
生態学的特性		
生態	亜熱帯から熱帯の暖かい場所を好む。	
形態	高さ0.5～1.5mの1年草～多年草。葉は5枚の小さい葉が一つになる複葉である。頭状花(主にキク科の花に見られる。多くの花が集まって一つの花のように見える)と白い舌状花(舌のように頭状花の周りについている花)をつける。果実にはトゲがある。 他のセンダングサ類は、いずれも1年草。コバノセンダングサの茎は丸みを帯びた四角形、アメリカセンダングサの茎は暗紫色を帯び、断面は四角形である。コバノセンダングサ、センダングサの葉は羽状複葉(羽のように小さい葉が集まり一つの葉を作っている)、アメリカセンダングサ、コセンダングサは小さい葉が一つになる複葉である。	
繁殖形態	繁殖期は通年。	
生息環境	道端や畑地などに生育する。	
特記事項	鹿児島県に侵入しているセンダングサ類は、コバノセンダングサ、アメリカセンダングサ、コセンダングサ、コシロノセンダングサ、センダングサがある。なお、センダングサは志布志市及び奄美大島以外では在来種である。 タチアワユキセンダングサ及びコシロノセンダングサは、コセンダングサの変種である。	

2 影響	
被害の実態・おそれ ①生態系にかかる被害 ②農林水産業への被害 ③人の生命身体への被害	①在来植物との競合や駆逐。 ②本種を駆除しにくい耕作地の害草としての被害。
県内で特に予想される被害	県内の在来植物との競合や駆逐。
被害をもたらしている要因 ①生物学的要因 ②社会的要因	①土壌環境に対する適応性や繁殖能力の高さ。 ②近隣地域などからの侵入。
3 対策	
センダングサ類を見つけたら	自らが管理する場所に生えていた場合は、できるだけ開花・結実の前に刈り取りや抜き取りを行い、分布の拡大を防ぎましょう。
見分け方	センダングサ類は概ね1年生草本であるが、類似種であるタウコギは多年生草本である。また、センダングサ類の葉は羽状複葉であるが、タウコギは複葉でないことで区別できる。
見かけやすい場所・時間	道端や畑地などに生育する。
防除方法	刈り取りや抜き取りによる防除。
防除の取組事例	—
その他	センダングサは日本の在来種ですが、志布志市及び奄美大島では、県内由来外来種となっています。そのため、志布志市及び奄美大島以外で確認したセンダングサの防除の必要はありません。
参考資料・参考URL	国立研究開発法人国立環境研究所 侵入生物データベース https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/81460.html https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/80450.html https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/80460.html Nature of Kagoshima 鹿児島県自然環境保全協会 http://www.kagoshima-nature.org/category/back-number/ 池原(1989)沖縄植物野外活用図鑑. 新星図書出版. 沖縄 佐竹ほか(1981)日本の野生植物Ⅲ. 平凡社. 東京